

theMAP
&STORY
FEAT.
OGAKI
CITY

中山道
しぜん
さんぼん



わくわく

金生山化石館 A

中山道赤坂宿は、江戸時代に整備された五街道のひとつである「中山道」の宿場として栄えた町。古い商家の建物など当時の雰囲気を残した建築物も残っています。のんびり散策してみましょう。



なるほど

A 化石や鉱物の専門の博物館。

金生山化石館
大垣市赤坂町 4527-19
TEL : 0584-71-0950

金生山の中腹にあり、金生山から産出した化石を保管展示している施設。岐阜出身の研究者、熊野敏夫によって金生山から出土・発掘された化石などを収蔵。約 2 億 5000 万年前の古生物の化石も。



どっしり

旧清水家住宅 B

B 宿場町の景観を今に伝える。

旧清水家住宅
大垣市赤坂町 2966-1

赤坂宿のほぼ中央に位置する古い商家の建物。享保 15 年 (1730 年) もしくは安永 4 年 (1775 年) 建造と伝えられる主屋は、軒高の低い切妻造り 2 階建ての建物。坪庭北側には、明治 13 年 (1880 年) 建造の墨書が残る土蔵がある。

赤坂港会館 E

D 中山道赤坂宿本陣跡

C 「水の都」の代表的菓子店。

金蝶園総本家 赤坂店
大垣市牧野町 2 丁目 2-5
TEL : 0584-71-9080

金蝶園饅頭は、「水の都」大垣の地下水を使ってさらした餡を 170 年前から伝わる独特製法の酒元種で包んだ郷土を代表する銘菓。皮に砂糖や添加物等を使用しておらず、あっさりとした甘味と、ほんのり酒の香りがするのが特徴的だ。



おいしい

C 金蝶園総本家 赤坂店

美濃赤坂駅

ふむふむ



D 江戸時代の高級旅館跡地。

中山道赤坂宿本陣跡
大垣市赤坂町 251-5

江戸時代、大名・貴族の旅館として設置された中山道赤坂宿の本陣。建物の坪数は、およそ 239 坪もあり、玄関・門構えも豪勢なものだったそう。文久元年 (1861 年)、明治天皇の叔母にあたる皇女和宮が赤坂本陣に宿泊した記念碑がある。



E 川の港だった当時の記録。

赤坂港会館
大垣市赤坂町 2939

水運を交通の手段としていた 1900 年初期、川港であった赤坂港には 500 艘を超える船が往来していたそう。この地域が、古くから石灰や大理石産業が盛んで、産業の町としてにぎわいを見せていた当時の様子などの資料が展示されている。

大谷川

川俣川

旧中山道
東海道本線 新垂井線

赤坂垂井線

東海道本線 美濃赤坂線